

首都圏新都市鉄道株式会社

代表取締役社長 石 井 幸 男 様

東京駅延伸等に係る要望書

つくば市

つくばみらい市

守谷市

柏市

三郷市

八潮市

荒川区

流山市

本年8月、つくばエクスプレスが、開業10周年を迎えることを先ずお慶び申し上げます。

開業以来、毎年、利用客数は増加を続け、当初計画を上回る実績を上げていることは、貴社の安全運行と利便性向上に対する多大な努力の賜物とお礼申し上げます。

貴社は、輸送需要の安定期を迎えた、開業7年目の平成24年度、当該年度を初年度とした3年間の「中期経営見通し」を示しています。その中で、平成26年度の1日平均乗車人員を30万5千人と見込んでいますが、実績では32万6千人と、それを大幅に上回っています。

また、本年4月に示された中期経営見通しにおいても、今後、成熟期を迎える中の乗車人員は、増加の傾向との見通しが出されています。

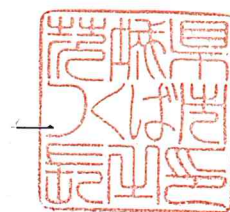
このような状況を踏まえますと、沿線自治体としましても、鉄道経営の安定化は第一義と考えることは勿論ですが、一方では、鉄道事業者としての経営計画において「東京駅延伸」や「車両編成の8両化」についての位置づけがなされる時期が到来しているのではないかと思料しているところです。

沿線自治体としましては、今後更に沿線の整備を進め、より魅力ある街づくりを推進し、鉄道利用者の増加に寄与するために鋭意努力してまいります。

つきましては、貴社と沿線自治体全体の発展の為に、「東京駅延伸」と「車両編成の8両化」の2つの事項についての具体的な検討が進められ、経営計画への明確な位置づけがされること、及び貴社と沿線自治体間の相互理解が得られるよう、意見交換や協議を行う場を設けていただけるよう強く要望いたします。

平成27年6月25日

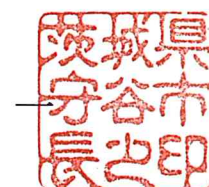
つくば市長 市原 健



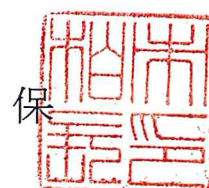
つくばみらい市長 片庭 正



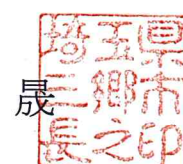
守谷市長 会田 真



柏市長 秋山 浩



三郷市長 木津 雅



八潮市長 大山



荒川区長 西川 太一郎



流山市長 井崎 義



